

宮城県教育委員会 (所在地: 仙台市青葉区本町三丁目8番1号)

事業名

学びを通じたみやぎの共生社会推進事業

事業の趣旨・目的

- ・ 障害の有無にかかわらず、誰もが安心して暮らせる地域社会を目指す。
- ・ 学校を卒業しても学び続けることができる持続可能で循環できる仕組みを形成する。

事業実施体制・連携先

コンソーシアムの構成員

大学、特別支援学校、特別支援学校PTA等連絡協議会、県社会福祉協議会、県障害者スポーツ協会、NPO、障害当事者支援団体、障害当事者、県公民館連絡協議会、再委託市町村、企業、行政（仙台市教育委員会、県障害福祉課、県消費生活・文化課、県教育庁特別支援教育課、県立自然の家）

事業の取組内容

- 関係機関の参画による地域コンソーシアムの形成（学びを通じたみやぎの共生社会推進事業連携コンソーシアム）**
(1) 障害当事者を委員に加え、県内での障害者の生涯学習の推進、市町村における持続可能な取組みについて議論（年間4回）
- 障害者の生涯学習プログラムを実施する多様な実施主体に対する支援**
(1) 県内6自治体でのプログラム開発、実施（塩竈市、名取市、大崎市、蔵王町、山元町、涌谷町）
- 障害者の学びを支援する人材の育成に資する研修**
(1) 行政・社会教育施設関係職員、学校関係職員、福祉関係職員等を対象とした研修（中央参集型）
(2) 教育事務所ごとの社会教育主事、障害者の生涯学習担当職員、相談支援員等福祉関係職員を対象とした研修（圏域別・アウトリーチ型）
- 地域における関係団体、支援者、障害者本人等が参加する共生社会コンファレンスの実施**
(1) 様々な障害種の参加、障害当事者の活躍、参加者との交流の場を設定した「共に学び、生きる共生社会コンファレンsinみやぎ」の開催
- 障害者の学びに関するニーズや実態、地域の学びの環境に関する調査研究の実施**
(1) 市町村生涯学習・社会教育担当課及び県立社会教育施設・市町村社会教育施設を対象とした調査
- 特別支援学校における生徒の生涯学習の意欲向上に資する取組の実施**
(1) 県内3つの特別支援学校高等部生徒を対象とした出前講座を実施（消費者トラブルの未然防止について学ぶ講座、ダンス講座）
- 障害者の学びに関する情報を一元的に収集・提供する仕組みの構築**
(1) 県の生涯学習ウェブサイトの継続運営、情報発信。ウェブアクセシビリティの向上を図るための改修
- 読書や図書館等の利用や意思疎通に困難を伴う障害者への支援**
(1) 共生社会コンファレンスの会場に、読書バリアフリーに関する図書等を展示 (2) 研修会での読書バリアフリーに関する紹介

活動の様子



その他

「学びを通じたみやぎの共生社会推進事業」

- ・ 成果報告書のダウンロード
- ・ コンファレンスの動画視聴



生涯学習情報サイト

まなびの WEB 宮城

MANABINO MIYAGI



WEB



Facebook



YouTube